

工業部会通信

(発行) かながわ経済新聞合同会社
〒252-0239 相模原市中央区中央3-12-3
商工会館本館1階
※プリントしてご自由にお読みください。

かながわ経済新聞
KANAKEI

技術支援「サブスク」開始

AZEA設計変更などに対応

機械設計のAZEAエンジニアリング（中央区鹿沼台）は、サブスクリプション（月額課金）による技術支援サービス「技術屋の相談役」を始めた。技術・開発課題が継続的に生じる中小製造業や、ものづくりの経験が浅いベンチャー企業などに対し、料金体系を分かりやすくした定額制サポートを実施していく。多くの製造業で設計などの技術者が不足していることや、事業再構築で新分野に進出する企業が増えていることからニーズがあると見込んだ。

技術者不足にも

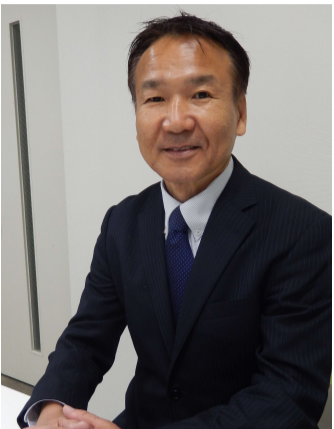
大手電機や精密機械メーカーの専門家を抱える技術者グループ、社内に30人、真空技術をはじめ、電

子機器や精密機械、ソフト、生産技術、品質管理など、ものづくりの広い範囲をカバーする。新サービスは、サポートを受けたい企業と同社が契約を結び、定額料金を定められた同社の稼働時間（依頼した作業にかかった時間）内であれば、いくつものサービスメニューが受けられる。「技術のサブスクは極めて珍しいと思います」と長谷川孝社長は話している。具体的には、電話・出張相談をはじめ、取引先への同行や仕様書チェック、納品時に提出する簡単な証明書作成、現地調査などがある。

「技術的なことで、どこに相談してよいか分からない場合の受け皿になります。また、技術に詳しい人材が取引先に同行することで新たなニーズも発掘できます」（長谷川社長）と説明する。サブスクでは、ライト（月1時間程度）からベシック（同2・5時間程度）、スタンダード（同6時間程度）、プレミアム（同10時間程度）までの料金プランを設定。価格はスタンダードプランで年間24万円となっている。（記事提供・かながわ経済新聞）

松岡康彦氏 コラム

経営者と「旅行」



先日、異業種の経営者に再訪するためです。仲間5人と信州、越中、越後を旅行しました。目的は2016年に封切られた映画「人生の約束」を観た仲間たちとロケ地・富山県射水市新湊

断念していたため、今回は満を持しての旅行となりました。「人生の約束」

は、竹野内豊や江口洋介、西田敏行、ビートたけしから豪華キャストを迎え、江戸時代から約350年続く富山県の「曳山まつり」を題材にした映画です。根っからの仕事人間だった主人公のIT企業のCEO・中原祐馬が、かつての親友との約束を果たさそうとする中で自分を見つめ直していく姿を描いたものです。

映画と同じ感動を共有し、気心の知れた経営者仲間たちとの3日間の旅行は、大変充実したものでした。

前にも言いましたが経営者は孤独との戦いです。その苦しみを知っているのは同じ立場である経営者しかいません。コンサルやサラリーマンに決して理解できません。互いの悩みをさらけ

TAMA交流展、初開催 工業部会会員も展示



工業部会は11月22日、八王子・町田商工会議所「広域TAMA先進技術

交流展」を東京都八王子市内で開催した。写真。同展示会は、今年10月に誕生した新たな産業交流拠点「東京たま未来メッセ（東京都立多摩産業交流センター）」を会場とした。多摩・相模原地域に集積する企業のビジネスマッチングを図ることを目的に初開催された。

当日は八王子・町田・相模原商工会議所工業部会員を中心に55社が出展。相模原会議所の工業部会からは、榎本機工やMEMOTEKノズ、コバヤシ精密工業、永進テクノなどが展示した。中でもコバヤシ精密は開発したばかりのエネルギー使用量の計測デバイスを紹介した。

近未来 情報交換会開催 ミニセミナーも企画

近未来技術研究会は12月9日、会員情報交換会（第1部）会員交流会、第2部ミニセミナー、第3部情報交換会）を開催した。写真。

第1部の会員交流会はゴルフコンペとし、大厚

出し、共有できる経営者仲間との存在は、例え異業種だったとしても、大きな心の支えになってくれるはずだ。

そこには、商売における利害関係はありませぬ。旅行という同じ経験を分かち合うことで絆はさらに深まります。旅は道連れ世は情け。

皆さまも経営者仲間とともに旅に出てみてはいかがでしょう？

（かながわ経済新聞特別編集委員、公認心理師・松岡康彦）

利害関係ない交流も大切

先日、異業種の経営者に再訪するためです。仲間5人と信州、越中、越後を旅行しました。目的は2016年に封切られた映画「人生の約束」を観た仲間たちとロケ地・富山県射水市新湊



さあ、5年後の未来を見に行こう。



新規会員募集中 近未来技術研究会

相模原商工会議所工業部会